

VAMOS・J JAPANキャンプ

VAMOS・J卒業生 全仏・全英ジュニアチャンピオン ベンチッチ選手が参加
2013年11月15日～17日 佐賀県



ヨネックス株式会社は、将来にわたり世界で活躍する選手の育成を図るヨネックスのジュニア支援プロジェクト『YONEX VAMOS・J2013 JAPAN キャンプ』を11月15～17日まで佐賀県にて開催しました。VAMOS・Jの卒業生で、今季、全仏・全英ジュニアチャンピオンのベリンダ・ベンチッチ選手をはじめとした多数の海外選手も参加し、JAPAN キャンプ史上初となる天然芝のコートで、子供たちは世界を肌で感じ大きな成長を遂げたキャンプとなりました。

JAPAN キャンプに VAMOS・J 卒業生のベンチッチ選手が参加

今季、全仏・全英のジュニアタイトルを獲得し、女子ジュニア世界ランキング1位※のベリンダ・ベンチッチ選手（スイス/16歳/EゾーンAi 100・ポリツァーHS使用）がスペシャルゲストとしてキャンプに参加しました。彼女は、一昨年度のVAMOS・Jキャンプに海外招待選手として参加しており、いうなればVAMOS・Jの卒業生です。参加選手と一緒にテニスをしたり、セミナーでは子供たちの考えた質問に答えるなど、VAMOS・Jの先輩としてたくさんのお話を伝えてくれました。

※2013年11月11日時点



オンコートレッスンでベンチッチ選手とラリーをした子供たちは、「すごく早い！ボールが重い！」など、世界のショットを体験して大興奮のようでした。テニスの後はベンチッチ選手と握手。一生の思い出になりました。



夜のセミナーでは、子供たちが考えた質問にベンチッチ選手に答えてもらいました。世界で活躍する同世代の選手の言葉は心に響いたようで、子供達は真剣な表情で話を聞いていました。最後に「自分を信じて練習に励み、コツコツ積み上げることで夢に近づける。だから、頑張ってください」と子供たちにアドバイスをくれました。



今回のトーナメントで優秀な成績を収めた4名は、来年3月に行われますスペイン遠征に今年度の代表として臨みます。ベンチッチ選手に続き、VAMOS・Jから世界へ羽ばたく選手が誕生することに期待してください。



韓国各世代のトップ選手が集まった韓国ナショナルチームもシード選手として参戦し、熱い戦いを繰り広げました。

YONEX VAMOS・J 概要

YONEX VAMOS・J は、中学 1、2 年生のクラスと小学生のクラスを対象に試合とクリニックを融合させたキャンプを実施。スキル力、実践力の養成を後押しする「日本における、日本人コーチによる、日本人選手のための育成システム」です。

<YONEX VAMOS・J の意味>

VAMOS：スペイン語で「前へ、先へ」 J：Junior、JAPAN の頭文字

<活動目的>

- テニス競技の普及・発展
- 日本人選手の育成・強化
- トップ選手育成システムの確立

<キャンプ概略>

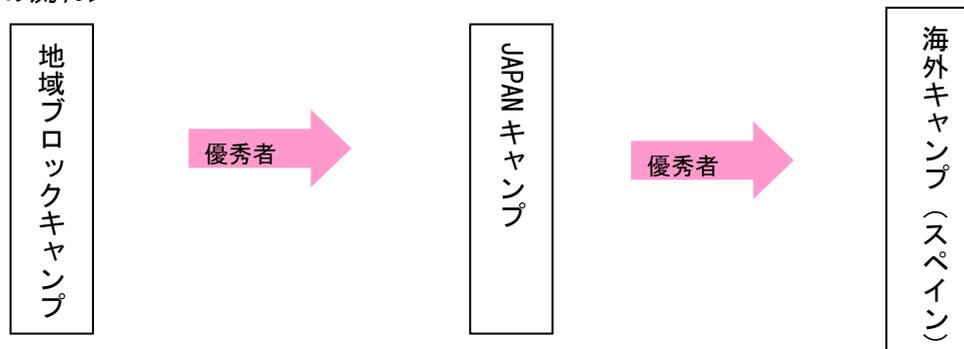
種目/参加人数：中学 1、2 年生のクラス、小学生のクラスの男女シングルス/各ブロック最大 32 名

地域ブロック：北海道、東北、北信越、関東、東海、近畿、中国/四国、九州 計 8 ブロック

活動内容：2泊3日の合宿。オンコートクリニック、セミナー、試合など

地域ブロック選手選考方法：2011 年度以降の JTA 公認全国大会地域予選シングルス出場経験者の中から、プロジェクトスタッフが戦績および将来性を考慮し選考。

<活動の流れ>



<コーチングスタッフ>

スーパーバイザー：小浦猛志氏（日本テニス協会常務理事）、

畠中君代氏（ビッグKテニス代表取締役/校長）

ヘッドコーチ：竹内映二氏（前デビスカップ日本代表監督）

プロデューサー：中山芳徳氏（ワールドジュニア（14 歳以下）日本女子代表監督）

コーチングプロスタッフ：坂本真一プロ、兼城悦子プロ、辻野隆三プロ、長塚京子プロ、本村剛一プロ、岩淵聡プロ、吉田友佳プロ、白田浩史コーチ、五藤健介コーチ等

トレーナー：田島孝彦氏、金子宏氏、林本悠氏

ディレクター：二本松一（ヨネックス株式会社）

アシスタントディレクター：首藤康一、宮坂元人（ヨネックス株式会社）